

就職活動のポイント

準備は抜かりなく

最近では、秋採用、通年採用など新卒採用の時期が複雑化してきているとはいえ、就職活動の準備のタイミングを逸するのは命取りだ。

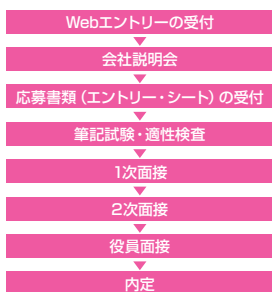
また、就職活動中は不測の事態がつきもの。

採用のプロセスを十分に把握し、余裕をもって自己分析や業界研究、企業研究をすることが大切だ。

採用のプロセス

就職活動において、企業がどのようなプロセスで採用を行っていくのかを知っておくことは、就職活動の適切なスケジュールングをするうえで有用でしょう。

企業が新卒者を採用する場合、通常次のようなプロセスが設定されています。



これは、あくまで採用手順の一例であって、企業によって、各ステップの順序や回数、内容は異なります。あらかじめ、過年度の採用プロセスを知っておくことも、重要な企業研究の一つです。

就職活動準備のタイミング

この採用側の予定しているプロセスに遅れることなく、就職活動の準備を進めることが重要です。採用のプロセスに対応して、どのような就職活動準備が必要か、また、それに関連して、キャリアセンターではどのような行事が用意されているのかを右頁に掲載しています。これを参考に就職活動の全体的な流れを把握しておきましょう。また、キャリアセンターで年3回程度行われる「就職ガイダンス」では、それぞれの時期に応じて、必要な就職活動に関する講演を行っています。この「就職ガイダンス」を就

- 早い段階でエントリー・シートを書いてみることで、自分の長所や短所が見えてくる。
- 自分らしさを表現するためには、豊かな経験と自分の言葉で伝える力が欠かせない。

職活動のペースメーカーとするといでしょう。

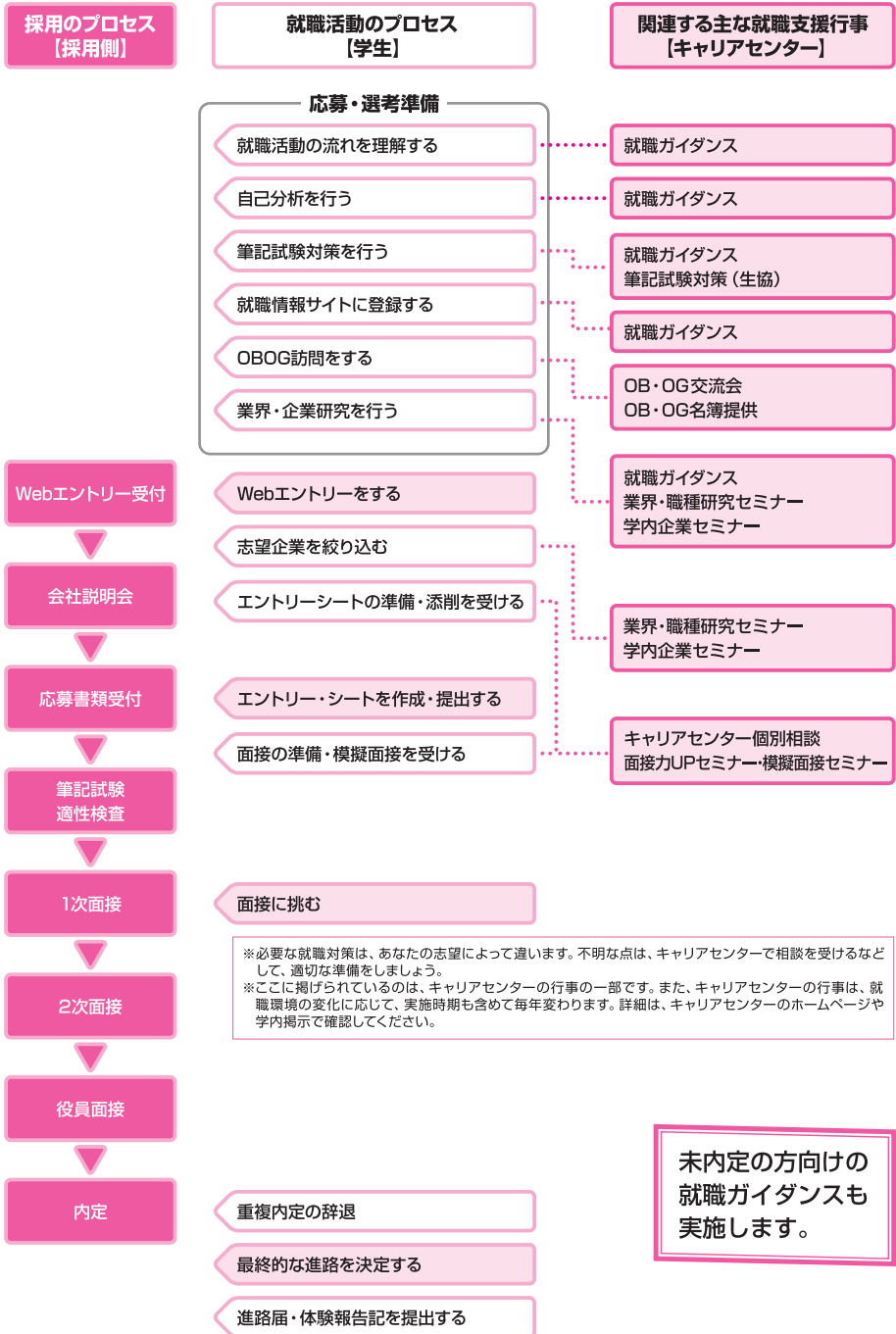
ただし、就職活動の進め方は、あなたの適性や志望、現在の学生生活における時間的な余裕などによって、左右されます。自分の実情に合わせた、就職活動準備のスケジュールを組むことが大切です。興味をもてる業界や仕事が見つかったら、早めにキャリアセンターに面談を受けに行ってみましょう。スタッフが、個別の事情に合わせた、就職活動準備の方法を提案してくれるでしょう。

選考タイミングは一律ではない

選考のタイミングは業界や企業によって、かなり異なります。一般に出版や放送局などのマスコミ業界や外資系企業などは早期に採用を行う傾向があります。政府の方針では、採用広報活動は、3年生の3月開始、選考は4年生の6月開始となっていますが、全ての企業が上述のスケジュールで動くとは限りません。常に全体的なスケジュールを意識して、早目早目の対策をしておくことが肝心です。

キャリアセンターで話を聞いてみたり、先輩の就職活動記録である「体験報告記」を参考にしてみるとよいでしょう。しかしながら、毎年、前年から大幅に選考の時期をずらす企業も散見されるので、志望企業の採用情報はこまめにチェックしたり、同じ業界を志望する者同士で情報交換するようにしましょう。

就職活動の全体的な流れ



就職活動に取り組み